

報道各位



新放送サービス「i-dio (アイディオ)」福岡地区の受信環境を大幅向上

福岡局 2/1 3kWに増力 福岡地区の受信が更に快適に！

株式会社エフエム東京(代表取締役社長:千代勝美、取締役副社長:梅本宏彦)が出資する株式会社ジャパンマルチメディア放送(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:梅本宏彦)の子会社で、V-Lowマルチメディア放送「i-dio」の基幹放送局提供事業者(ハード事業者)である株式会社VIP(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:仁平成彦、以下「VIP」)は、本日2月1日(木)、福岡局(福岡タワー)の送信出力を3kWに増力する作業を完了し、総務省より新たに送信出力3kWの免許状が交付されました。

◆福岡局を増力し、福岡地区の良好な受信環境を実現

福岡局は、福岡タワーから2016年3月の開業以来、送信出力500Wで運用してまいりましたが、都市部におけるビル陰、室内等での受信をさらに改善するため、送信出力を3kWに増力する申請を総務省に提出、変更許可を受け、2017年12月11日(月)より試験電波を発射してまいりました。この度、新たに送信出力3kWの免許状が交付され、本日付で本運用を開始いたします。この増力により、「i-dio」の福岡都市部での受信が一層良好となり、放送エリアも一部拡大いたします。改善により、屋内等でのデジタルラジオサービスの利用環境の向上や、自治体向け防災情報伝達システム「V-ALERT®」において各地の自治体からお問い合わせをいただいている、緊急情報を住民に伝達する戸別受信機のサービス提供が可能な自治体の拡大が期待されます。

「i-dio」では引き続き、高音質デジタルラジオサービス、「V-ALERT®」、法人向けデータ放送サービスを全国で安定的にご提供するためのエリア拡大・改善を行ってまいります。

＝新たな九州・沖縄ブロックエリア地域＝

※エリア内であっても、地形などの影響で地域によっては受信できないことがあります

- ・福岡県の以下の地域で室内受信可能エリアが拡大
(福岡市博多区・東区・中央区・城南区・早良区・西区・南区、春日市、筑紫野市)
- ・佐賀県の一部が新たに放送エリアに

〈右図:福岡市周辺のi-dio Wi-Fiチューナーでの受信のめやす〉

- 屋内受信のめやす(増力後)
- 屋外受信のめやす(増力後)

【V-Low 福岡局 概要】

- ◇送信場所: 福岡県福岡市早良区(福岡タワー)
- ◇送信周波数: 105.428571MHz
- ◇新たな送信出力: 3kW

